

公共施設再編の総合的な見直し(半島側小学校)

「今後の小学校のあり方について検討を始める」

○児童数の状況

- ・まだ複式学級は見込まれない。
- ・ただし、出生数は減少し、男女比に偏りが見える。
- ・令和13年度には内海小学校以外の1年生は10人を下回る。
- ・半島側の小学1・2年生は、3小学校合わせても1クラス分の人数となる。

令和7年度 小中学校 児童・生徒数（学年別、男女別）													
小学校（1年生はH30.4.2～H31.4.1生まれの子） 令和7年5月1日現在													
学校名\学年	1年		2年		3年		4年		5年		6年		計
男女別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男女
内海小学校	12	10	10	7	15	14	8	18	16	13	10	17	71
	22	17	29	26	29	27	150						
豊浜小学校	5	7	5	10	5	11	7	12	15	8	5	11	42
	12	15	16	19	23	16	101						
みさき小学校	9	7	11	7	6	5	13	5	6	15	10	7	55
	16	18	11	18	21	17	101						
篠島小学校	2	2	10	11	2	6	5	4	8	9	9	7	36
	4	21	8	9	17	16	75						
日間賀小学校	5	5	4	3	9	8	3	8	10	9	7	12	38
	10	7	17	11	19	19	83						
小学校合計	33	31	40	38	37	44	36	47	55	54	41	54	242
	64	78	81	83	109	95	510						

令和9年度 小中学校 児童・生徒見込み数（学年別、男女別）													
小学校（1年生はR2.4.2～R3.4.1生まれの子） 令和7年5月1日現在													
学校名\学年	1年		2年		3年		4年		5年		6年		計
男女別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男女
内海小学校	10	6	16	9	12	10	10	7	15	14	8	18	71
	16	25	22	17	29	26	135						
豊浜小学校	10	2	4	5	5	7	5	10	5	11	7	12	36
	12	9	12	15	16	19	83						
みさき小学校	4	4	7	3	9	7	11	7	6	5	13	5	50
	8	10	16	18	11	18	81						
篠島小学校	4	3	6	6	2	2	10	11	2	6	5	4	29
	7	12	4	21	8	9	61						
日間賀小学校	4	3	4	2	5	5	4	3	9	8	3	8	29
	7	6	10	7	17	11	58						
小学校合計	32	18	37	25	33	31	40	38	37	44	36	47	215
	50	62	64	78	81	83	418						

令和13年度 小中学校 児童・生徒見込み数（学年別、男女別）													
小学校（1年生はR6.4.2～R7.4.1生まれの子） 令和7年5月1日現在													
学校名\学年	1年		2年		3年		4年		5年		6年		計
男女別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男女
内海小学校	4	7	4	5	8	10	6	11	10	6	16	9	48
	11	9	18	17	16	25	96						
豊浜小学校	3	2	5	6	6	4	7	7	10	2	4	5	35
	5	11	10	14	12	9	61						
みさき小学校	2	6	5	6	8	2	3	4	4	4	7	3	29
	8	11	10	7	8	10	54						
篠島小学校	1	4	5	2	2	3	6	5	4	3	6	6	24
	5	7	5	11	7	12	47						
日間賀小学校	1	5	4	4	0	5	4	2	4	3	4	2	17
	6	8	5	6	7	6	38						
小学校合計	11	24	23	23	24	24	26	29	32	18	37	25	153
	35	46	48	55	50	62	296						

公共施設再編の総合的な見直し(半島側小学校)

○校舎の状況

- ・全ての学校で耐震性あり。
- ・豊浜小本校舎以外は建設後、50年前後が経過し、老朽化が進行。

《内海小特別棟 コンクリート爆裂》

《みさき小本校舎 屋上防水劣化》



《学校の状況》

学校名	校舎名	建設年度	経過年数
内海小	本校舎	昭和48年	51年
	特別棟	昭和55年	44年
	体育館	昭和53年	46年
豊浜小	本校舎	平成19年	17年
	特別棟	昭和53年	46年
	体育館	昭和49年	50年
みさき小	本校舎	昭和55年	44年
	特別棟	昭和43年	56年
	体育館	昭和43年	56年

公共施設再編の総合的な見直し(半島側小学校)

○今後のスケジュール

- ・南知多町立小中学校適正規模・適正配置基本計画の第1段階の取組後、状況を見ながら第2段階に移行。
- ・ただし、学校は児童生徒の教育のための施設であるだけでなく、各地域コミュニティの核としての性格を有し、防災や地域の交流の場等、様々な機能を併せもっているため、地域に小学校を置いた価値の検討をする必要がある。
- ・令和7年度から、まずは保護者との意見交換会などを実施し、「小学校のあり方」について検討を始める。

《南知多町立小中学校適正規模・適正配置基本計画 抜粋》

(1) 第1段階

【小学校】

師崎地区の小学校における複式学級の回避や男女比の極端な偏りなどの課題を早急に解消するため、大井小学校と師崎小学校を統合し、統合校を令和4年4月に開校する。

統合校の位置は、現在の師崎小学校の位置とし、大字大井・片名・師崎地区を1校区とする。

それ以外の学校については、現段階での児童数の推計から見ても複式学級が見込まれないため、当面の間は存置していくこととする。

(2) 第2段階（第1段階の取組後、状況を見ながら第2段階に移行）

【小学校】

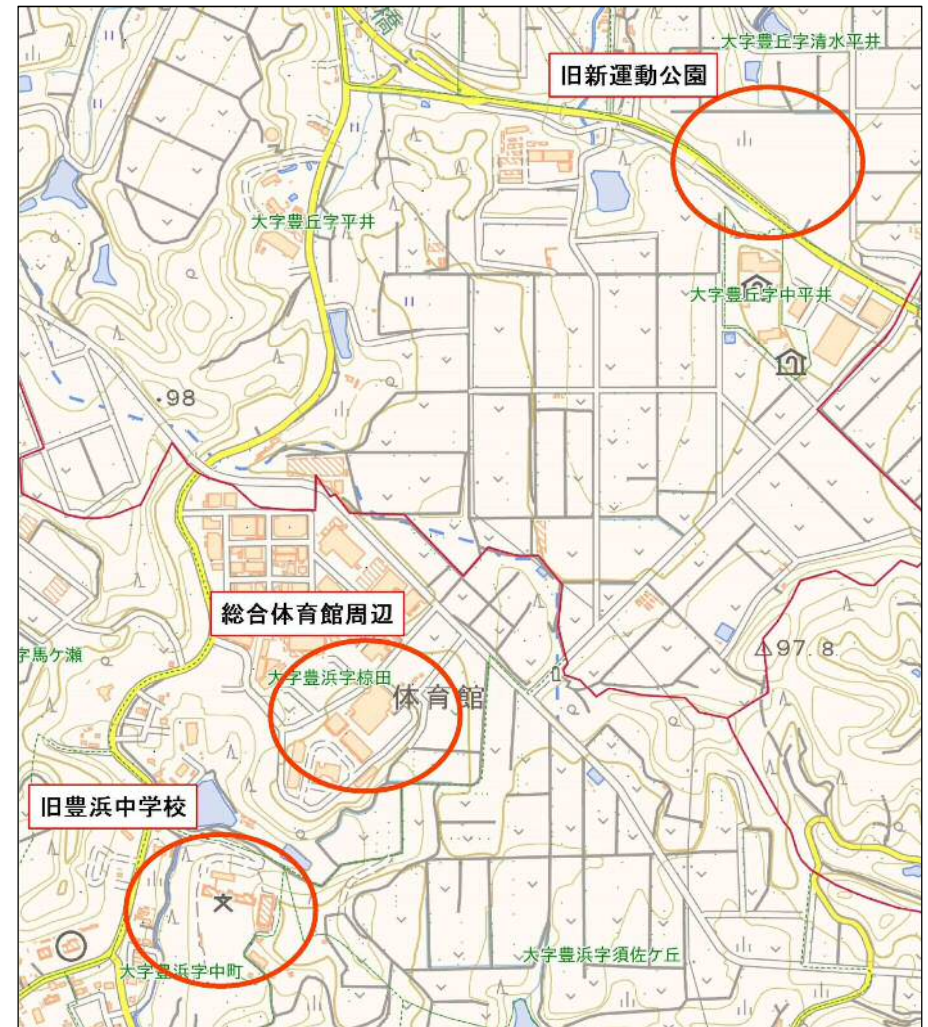
児童数の推移、校舎等の老朽化、まちづくりの状況等、地域に小学校を置いた価値の評価をし、統合する必要性について検討する。統合年度、統合校の設置場所については、統合対象校の児童数の状況及び保護者等の理解を得ながら決めていく。

なお、篠島小学校及び日間賀小学校については、離島という地理的要因により小学生における通学の安全性を考慮して、今後も引き続き存置していくこととし、小規模校であることのメリットを最大限に生かしたうえで、ICTを活用したきめ細かな指導をするとともに、将来を見据えて他校との交流を進める。

南知多中学校新校舎建設の再検討内容

○建設候補地

- ・旧新運動公園、総合体育館周辺、旧豊浜中学校の3箇所を候補地として検討する。
- ・令和7年度、町内全域からのアクセス面、立地状況、地盤、法的な課題など建設候補地の比較検討調査を実施。



南知多中学校新校舎建設の再検討内容

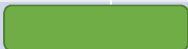
○建設時期

- ・令和15年度開校を目標とする。

○開校目標年の理由

- ・各種法律への対応、地盤等の調査、用地買収を含めた土地の整理、新校舎の計画、設計、建設が順調に進んだ場合の最短時期。
- ・公債費（町の借金返済額）が落ち着く時期である。
- ・南知多中学校が全て2学級となる時期で、施設の規模が小さくなるため、建設費が抑制できる。

南知多中学校新校舎建設の再検討内容

スケジュール 予定	R 7	R 8	R 9	R 1 0	R 1 1	R 1 2	R 1 3	R 1 4	R 1 5
地盤等調査									
用地交渉・買収 ※必要な場合のみ									
各種法律への対応									
基本計画									
基本設計									
実施設計									
新校舎建設									
新校舎開校									